

新潟県優良リサイクル事業所表彰 受賞事業所一覧

(五十音順)

受賞年度	事業所名及び所在地	主な取組
令和6年度	株式会社熊谷(新潟市中央区) 株式会社ケーゼム(阿賀野市) ※二者連名	厚みを薄くした米袋やバイオマス樹脂を配合した米袋を自社開発、自社で使用使用するインキの約90%をバイオマスインキに切り替え。
	日本化薬株式会社 上越工場 (上越市)	偏光フィルムの製造工程で発生する廃棄物においてリサイクル率90%を達成。部門横断組織を先導役とした社内での取組に加え、廃棄物処理業者への働きかけや連携により、3Rを推進。
令和5年度	エコリサイクル共伸(有) (新潟市)	自社における一貫した使用済み自動車の再資源化を通じて、廃棄物の削減と再資源化に貢献。
	日東アリアマン(株) (新潟市)	食品製造過程での資源循環を通じて、廃棄物の削減及び再生利用を推進。
令和4年度	トーヨーリトレッド(株) (糸魚川市)	トラックやバスで一次使用を終えたタイヤの溝を再生するリトレッドタイヤ(再生タイヤ)を生産。廃棄物の発生抑制や再利用、再資源化を促進し、持続可能な社会・環境づくりに寄与している。
	社会福祉法人 勇樹会 (新潟市)	施設から発生する使用済み紙おむつを再資源化してペレット燃料を製造し、給湯用ボイラーの燃料として利用。地域における廃棄物の削減と再資源化に寄与。
令和3年度	榊能水商店 (糸魚川市)	従来廃棄されていた遡上サケを原料とした魚醤「最後の一滴」等、製品の製造販売を通じて、地域のサケ資源の有効活用と持続可能な仕組みづくりに寄与。
	榊バイオポリ上越 (上越市)	未利用資源であったユーグレナを原料としたバイオマスプラスチックの製造に成功するなど、バイオマスの利用拡大により、持続可能な社会づくりに貢献。
	榊フーゲツ (小千谷市)	ゼロエミッションの達成や、世界で唯一となるバルブモールド製の火花皮玉の製造など、環境に優しい製品の開発や販売を通じてリサイクルを推進。
令和2年度	ウエノテックス(株) (上越市)	廃棄物の破砕機やシステム等の製造・開発により、廃棄物処理の効率化を促進し、環境の保全・整備に携わっている。
	榊大原鉄工所 (長岡市)	小型バイオガス発電設備や、廃棄物処理に関連する機器等の開発・製造を通して、資源循環に携わっている。
	Jマテ. ホールディングス(株) (上越市)	廃棄物の破砕・選別処理・加工等、一連の工程をグループ会社で事業化し、再資源化を促進。
	榊バイオマスレジ南魚沼 (南魚沼市)	廃棄米を利用したバイオマスプラスチック「ライスレジ」の製造により、SDGsの取組を推進。
令和元年度	アイレック新潟(株) (上越市)	建設工事等から発生する汚泥に特殊固化剤を添加し、100%再生資源化した製品『ユニ・ソイル』を製造・販売。販売量が汚泥受入量を上回る画期的な傾向が継続。
	榊アルビレックス新潟 (新潟市)	スタジアム内での試合に対し提供されるドリンク類に、デポジット制のリユースカップを導入。スタジアム内で発生する紙コップやペットボトルごみを削減。
	榊柏崎エコクリエイティブ (柏崎市)	スーパー等から排出され、従来は焼却処分されていた魚のアラをほぼ100%再資源化し、有機リサイクル肥料「元気ゆうき君」を生産。肥料の生産を通して、リサイクルループを構築。
	三和薬品(株) (新潟市)	食品用アルコール製剤及び事業用アルコールの販売にあたり、通い箱方式(リンク)で繰り返し使えるポリ容器を導入。使い捨て容器からの切替を推進し廃棄物を削減。
平成30年度	旭カーボン(株) (新潟市)	古紙としてリサイクルできない紙屑と廃プラスチックを混合し、固形燃料(RPF)製造する業者と共同開発し、当事業所の紙屑を資源化。
	京セラ(株)新潟新発田工場 (新発田市)	2013年からゼロ・ミッション活動などに取り組んできた。2016年にはプロジェクトを組み、工程調査による廃棄物の社内処理をはじめとし、社内全員による地道な活動を継続。
	榊原田商店 (三条市)	廃棄物である金属屑、廃プラスチック、木くずを収集運搬、分別、中間処理により100%再資源化。三条市が回収した蛍光管・乾電池を再資源化。
	榊不二産業 (新潟市)	新潟市を中心に一般廃棄物及び産業廃棄物を主原料とし、副資材に枝葉草粉砕物及びみ殻を利用した堆肥を製造。堆肥は、近隣地区の農家や農業法人に全量販売利用されている。
平成29年度	県土土質改良センター共同企業体 (燕市)	建設工事から発生する軟弱な土砂を性状改善を行い、10年以上県央地区で、建設工事の埋戻し材、路床材に再利用されており、今後も軟弱土砂の再資源化を推進。
	榊東京ロストワックス (長岡市)	火力発電所のがスタービン等を製造している当社顧客で使用している超耐熱合金のハステロイX材を、鋳物品に変え戻すというスクラップリサイクル技術を国内精密製造メーカーでは初めて確立。
	榊日立産機中条エンジニアリング (胎内市)	情報・通信機器を分別解体、分別された夫々の部材は県内を中心に資源循環、適正処理の推進を行い、HDDIについては物理的破壊を行い機密情報の確実な破壊とレアアースの回収を行っている。
緑水工業(株) (長岡市)	下水道汚泥微生物により分解し、汚泥発酵肥料として、製造・販売を行う。	
平成28年度	環境資源開発(株) (長岡市)	多様な廃棄物を一元的に受け入れ、徹底した分別を行うことで、固形燃料の製造・石膏ボードの再資源化・焼き瓦からのガーデニング資材の再資源化など多様な再資源化に取り組んでいる。
	障がい者施設またたびの家 (魚沼市)	不要になったパソコンを障がい者の手作業で分解・分別すると同時に情報漏洩対策サービスを提供することにより、資源のリサイクル促進に取り組んでいる。
平成27年度	榊大瀬建設 (魚沼市)	食品残渣(生ごみ)を堆肥に変換する機器を販売、保守管理し、生ごみを焼却せず、堆肥化することでリサイクルの向上を推進
	榊新生 (魚沼市)	機密古紙類を破砕処理することにより、焼却場の延命化に貢献。廃プラスチック類のRPF(固形燃料)製造により、資源の有効活用を図っている。
	飛田テック(株) (上越市)	使用済み自動車の処理方法としてシュレッダーダストを発生させない全部再資源化に取り組んでいる。
平成26年度	榊大橋商会 (新潟市)	建設解体現場から発生する廃棄物を短時間で大量に加工する設備の導入により、省力化と効率的なバイオマス燃料の製品化を実施。
	東芝ホームテクノ(株) (加茂市)	ゼロ・エミッション活動を軸に産業廃棄物の削減等を図るため分別の徹底、減容を図っている。
	直江津精密加工(株) (上越市)	電子基板の加工で用いる研磨材、研削液の再利用を可能にすることで、廃棄処分量を減量。
	新潟メスキュード(株) (新潟市)	感染性産業廃棄物を無害化溶融処理・リサイクルするシステム(メスキュードシステム)を利用し、最終処分場の延命化に貢献。
榊日本建機 (村上市)	工事で発生した樹木系廃棄物をチップ化、カッセル液添加による早期熟成によって、温室効果ガス発生抑制に優れた植生基盤材を製造。	

平成25年度	ウェステックエナジー㈱ (上越市)	独自技術により、再生ブラ杭の生産を簡易化、利用拡大に貢献。
	三洋半導体製造㈱ (小千谷市)	業界発のISO14001取得、パーツ洗浄液の再利用スキームの構築等、率先した3R行動。
	㈱たかの (小千谷市)	自社食品残渣を地元農家と連携し、小千谷産ささげ豆の栽培に利活用。
	日鉄住金工材㈱ (上越市)	長年のチタン製品製造技術を生かした先進的なリサイクルの取組で業界の3Rを牽引。
平成24年度	青木環境事業(株) (新潟市北区)	長年に渡る有機汚泥の肥料化と改良土の製造
	(株)ウオロク (新潟市中央区)	長年に渡る店頭回収や事業系廃棄物のリサイクルの取組 食品循環資源のリサイクルループ拡大の取組
	(株)開成 (村上市)	温泉街から排出される食品残さや下水汚泥のメタン発酵によるエネルギー化(電力・温熱) 温熱や消化液の農業利用による循環システムの取組
	(株)互惠商会 (新潟市東区)	新潟市内の事業者から排出される魚あらの分別収集、運搬の取組
	新潟県総合生活協同組合 (新潟市中央区)	リターナルびんの規格(形状)の統一によるリユースへの取組
	(株)ニッケン (新潟市南区)	廃石膏ボードの再生石膏、製紙原料への再資源化や廃屋根瓦の再資源化の取組
	(株)日本アクシーズ (新潟市北区)	長年に渡るプラスチック製容器包装の再資源化への取組
	日本シエムケイマルチ(株) (聖籠町)	他の事業所に先駆けて3R活動に取り組み、長年に渡りゼロ・エミッションを継続
	(株)北陸ジオテック 汚泥リサイクルセンター (新潟市南区)	建設汚泥や建設発生土の再資源化や土木工事における有効利用の取組
(株)山隆組 汚泥リサイクルセンター (新潟市秋葉区)	建設汚泥の再資源化の取組	
平成23年度	(株) アイシン (上越市)	建設汚泥の再資源化商品「ユニ・ソイル」の製造、販売
	朝日酒造(株) (長岡市)	4合びんのリターナブルビン「R720mlびん」の開発と使用によるリユースへの取組
	(有)スーパージャングル (新潟市)	長年に渡る木質廃棄物のチップ化・再資源化実施
	電気化学工業(株)青海工場 (糸魚川市)	他社から排出される廃棄物を受け入れ燃料として利用 ゼロ・エミッション達成
	ニイガタ・クリーンメタル(株) (柏崎市)	県内の産業廃棄物処理業界でゼロエミッションを達成する事業所は少ないため、模範的となる取組
	新潟県土質改良事業協同組合 (五泉市)	土地改良における手順を確立し、高品質な改良土の安定供給可能
	パナソニック電工(株)新潟工場 (燕市)	他の事業所に先駆けて3R活動に取り組み、長年に渡りゼロ・エミッションを継続
	原信ナルスホールディング(株) (長岡市)	長年に渡る店頭回収や食品残渣等の飼料化・肥料化 JA津南と協働した持続循環型農業は全国初の取組
	(株)北陸ジオテック (新潟市)	平成21年に新潟県初の蛍光灯リサイクルを開始
	(株)室岡林業 (上越市)	製材端材のキャンパー材の規格化へ取組のほか廃木材のリサイクル
	(株)山富 (村上市)	受け入れた廃棄物の分別徹底により、高い再資源化を実現。業界の模範的な取り組み実施
(株)雪国まいたけ (南魚沼市)	きのこ栽培後のオガ粉をボイラー燃料として再生利用	